

# 名犬育成講座⑥「犬と遊ぼう！」(ボール編)

愛犬と一緒に何かをして遊べたら、それはとても楽しいことですね。でも「遊び」を管理するのは飼主であることを忘れないで下さい。楽しい遊びの中でも、上下関係を犬に理解させておくことが必要です。きちんとしつけをしながらの遊び方を練習してみませんか？

では、一番身近でワンちゃんが大好きな「ボール遊び(持来)」をしてみましょう！

(中には、ボールに全然興味の無いワンちゃんもいますが、それはその子の個性ですので無理強いしたりしないでネ！)  
皆さんは、いつもワンちゃんとどんな風にボール遊びをしていますか？

＊投げられたボールを犬はただ追いかけて回すだけ？それって、犬がひとりで遊んでない？

＊飼い主さんに追いかけてもらえるのが楽しくて、犬はボールを渡さないで逃げ回ってない？

＊犬が「早く投げてよっ！」と言ってワンワン吠えて、飼い主さんに命令してない？

いつまでもそんなボール遊びを続けていると、あなたと愛犬との上下関係が逆転してしまい、犬の気質によっては、将来大変面倒なことになる可能性も…！(あら大変！)

では、どんな遊び方をしたらいいのか、それを考えて行きましょう。

**「ボール遊びのステップアップ編」!**(順番にだんだん難しくなっていきますよ)

まずは、飼主が投げたボールを犬がきちんと持って来ることが基本です。

(ご褒美のオヤツを使い、ボールを持って来たら大袈裟に褒めてあげて、楽しい雰囲気練習してね)

①「おすわり」「アイコンタクト」をしてから投げる (ボールを投げってもらうための最初のルール決め)

②「まて」をしてから投げる (だんだん待つ時間を長くしてみましょう)

③飼主がボールを投げてから「持って来い(take)」のコマンドが出るのをちゃんと待って取りに行く

(ボールが先にどんどん行っちゃうのをジッと我慢する犬=マテの練習)

④飼主が投げたボールを飼主が取りに行って、元の位置に戻って来る。それから遊びがスタート!

(「あ～ん、ボールを飼主に取られちゃうよう！」と思いながらジッと我慢する犬=マテの練習)



…等々、単なる「ボールの持来」でも、色々なバリエーションが作れるし犬の様子を見ながらどんどんレベルを上げて行くことが出来るのです。

大好きなボールを使って、愛犬と楽しく遊びながら、自然な形でしつけを入れて行くことが可能です。

## 【注意】

★公園など公共の場所でボール遊びをする時には、必ず周りの状況に十分に気を配った上でロングリードを使いましょう。ノーリードは県条例違反です。また、犬がコースを外れてよそへ走ってしまった時にも、素早い呼び戻しが出来ますので、事故防止にも役立ちます。

★「もっと遊びたい!」と犬が思っている時に、飼い主の決定で「おしまい」にしましょう。

遊びの始まりも終わりも飼主が決めるようにして下さい。絶対に犬の言いなりにならないように気をつけて!「もうや～めた!」と犬が飽き始める前に、飼い主の意思で終わるようにすることが必要不可欠です。

★ボールを持って来なくて腹が立ったとしても、「オイデ」と呼び込んで叱ったりしてはいけません。「オスワリ」などの簡単な指示を出して、必ずそれをさせて最後には褒めて終わってあげましょう!

これであなたの愛犬も名犬への仲間入り間違いナシ!…かも。

～パートナードッグクラブしつけ方教室より～

## 山村装花教室



世界でたったひとつしかない  
あなただけの素敵な帽子を  
一緒に作ってみませんか?

芦屋市大原町 27-9-101  
TEL&FAX(0797)22-2327

欲しいイメージを、形にします。

当店は、名刺ハガキからパンフレットまで  
グラフィックを中心に  
幅広くデザインを行っています。  
たとえばペットのカードやカレンダー、  
Tシャツなどを作ってみませんか?



**DTP**  
BASE CAMP

有限会社 DTP base camp

本社&Shop / Tel.0797-22-6500 Fax.0797-22-6512  
〒659-0071 芦屋市前田町3-4 コーポ芦笛101  
URL <http://www.dtpbasecamp.com>